

7ヵ月コース(導入講習付) 開講月 令和7年3・6・9・12月・令和8年3月 定員 各4名

6ヵ月コース

開講月 令和7年4・7・10月・令和8年1・4月 定員 各8名\*

\*7ヵ月コースの入所状況により、定員に変動があります。

# 溶接ものづくり科

※カリキュラムモデル科名：テクニカルメタルワーク科



動画でチェック

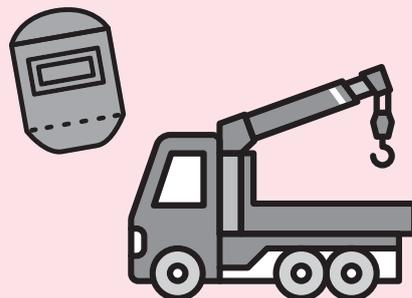


直近3年  
就職率

96.5%

## 主な就職先職種

- 溶接工
- 製缶工
- 組立工
- プレス工



## どんな科?

金属製品づくりの技術を基礎から学びます。図面の読み描きから、部品加工、各種の溶接技術、検査まで、ものづくりの一連の流れが身に付きます。さらに、取得できる資格も多く、就職活動に役立てることができます。

## こんな人におすすめ!

溶接の技は、最初はうまくいなくても、毎日練習することで確実に上達していきます。

- ものづくりが好きな人、金属の加工に興味がある人
- 手先の器用な人、不器用でも根気のある人
- 手に職を付けたい人

## 費用等

- ◆テキスト代：7ヵ月コース／約19,000円 6ヵ月コース／約16,000円
- ◆各自で用意するもの 作業服、作業ズボン、作業帽子、安全靴、保護メガネ、作業手袋、耳栓
  - 作業服・作業ズボン(綿100%の長袖・長ズボン)  
(ツナギや前職で使用していたものでも可。夏冬の選択は各自で判断。汚れが目立ちにくい色を推奨)
  - 作業帽子(汚れが目立ちにくい色で無地のもの。メッシュ地は不可)
  - 安全靴(先端に金属または樹脂のプレート入り。外皮は合皮または皮製。長靴タイプのもの)
  - 保護メガネ(ポリカーボネート製でゴーグルタイプのもの)
  - 作業手袋(手袋全体が合皮または皮製のもの) ●耳栓

※訓練期間中、受講生のみなさんが習得した技能を活かして任意に受験して取得できる資格の一例です。  
(但し、合格を保証するものではありません。詳細は各実施機関へお問合せください。)

## 資格関係

- ◆訓練受講中に取得できる資格など
  - アーク溶接等の業務に係る特別教育
  - 自由研削用といしの取替え等の業務に係る特別教育
  - ガス溶接技能講習(※登録有効期間満了日:令和11年3月30日)
  - 玉掛け技能講習(※登録有効期間満了日:令和11年5月21日)
  - クレーン運転の業務に係る特別教育
- ◆任意受験により取得可能な資格※
  - JIS溶接技能者資格(被覆アーク溶接・TIG溶接・半自動溶接)

※愛媛労働局長登録教習機関第2号

3月

6月

9月

12月

導入講習(15日間) P6参照

4月

10月



▲検定種目の溶接

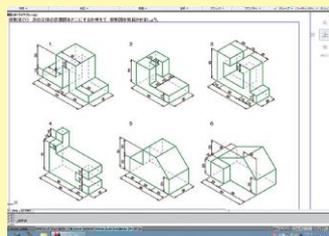
### 被覆アーク溶接作業

(幅広い業界で使われている溶接)

- 溶接の基礎知識
- 溶接の基本作業

7月

1月



▲パソコンによる図面作成

### 情報処理技術・CAD製図作業

(パソコン上で図面を作成する方法)

- ワード、エクセルでのデータ処理
- CADを用いた図面作成

5月

11月



▲ステンレスの溶接

### TIG溶接作業

(火花の出ない高品質な溶接)

- 鋼、ステンレスの溶接
- アルミニウムの溶接

8月

2月



▲機械による切断

### 薄板金属加工作業

(金属の切断、曲げ、穴あけなどの加工)

- 手曲げ、機械曲げ作業
- ガス溶断作業

6月

12月



▲溶接部の超音波探傷試験

### 非破壊検査・鉄鋼材加工

(金属内外のキズを探す方法)

- 超音波探傷試験
- 構造物課題の製作
- クレーン運転
- 玉掛け技能講習

9月

3月



▲作業台の製作

### 炭酸ガスアーク溶接作業

(国内で多く普及している溶接)

- 各種姿勢溶接
- 自由製作

## 主な就職先

- 非破壊検査会社
- 自動車部品製造会社
- 鉄骨製作会社
- 建具製造会社
- 厨房用品製造会社
- 農機具製造会社

## 職業訓練指導員(テクノインストラクター)からのひとこと

中予地域では、農機や選果機械、造船、船舶機器、ボイラー製造等をはじめとした、多くの金属製品製造企業において、溶接の需要があります。その中で、修了生の多くの方々が、性別を問わず、溶接工をはじめとする関連職種で活躍しています。未経験でも、「挑戦したい」という方、お待ちしております。共に就職を目指していきましょう!